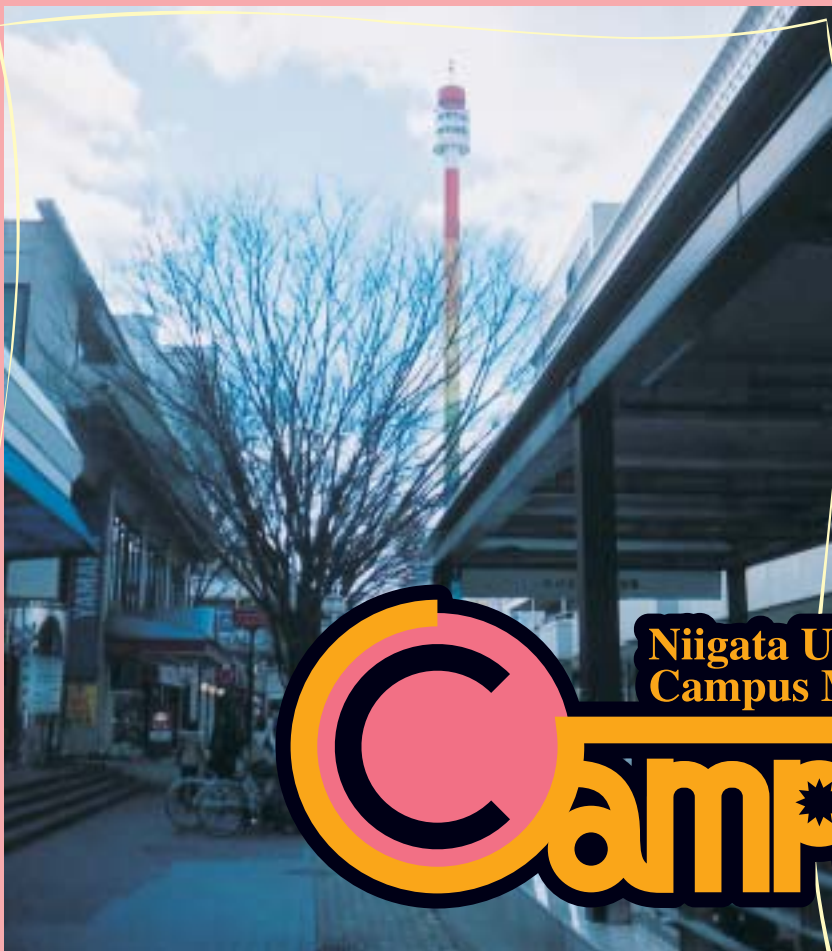


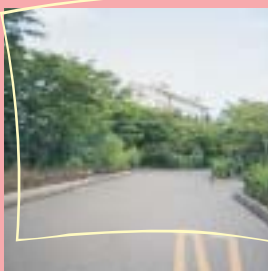


Niigata University
Campus Magazine

Campusforum

新大広報

新潟大学広報誌



NO.
148
4月号

ひとり暮らしを する

「衣・食・住」足りて学問にいそしむ

MAP
付き!

● Campus Guide ① ②

● 特集Ⅰ ③ ④

「ミッティーさんとダメ!ゼッタイさんの
ひとり暮らし生活」

休日の過ごし方／節約について／学生の食に迫る

● 特集Ⅱ ⑤ ⑥

「新潟ってどんなところ?」

万代・駅南エリア／古町エリア

● サークルの語り部に聞く ⑦ ⑧

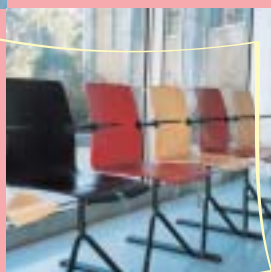
「新大プレスそよかぜ」

● 聴講のとり方 ⑨ ⑩

● 掲示板 ⑩

「保健管理センターについて」

「学生部学生課、サービス室、就職部の事務室移転について」



Campus Guide

この人たちに
感謝の気持ちを忘れずに.....

学生諸君には、夢をもち、理想を高くかかげ、失敗を恐れずに進んでいただきたいです。



長谷川彰学長

おめでとつ。友情を大切にがんばって下さい。



警備員さん（西門の警備員の畑野さん）

生きる基礎は食事です。毎日しっかりと栄養をとって充実した学生生活を過ごしましょう。



一食、長谷川さん

教室に文房具を忘れていく人が多いです。身近なものを大切にすることを忘れないようにして下さい。



清掃員、大原さん

奨学金、授業料免除等から就職相談まで、学生のみなさんの支援業務を担当しています。気軽に相談においで下さい。



サービス室・就職相談室のみなさん



第3食堂（通称3食。夕食時の野菜炒めはおすすめです！）



良寛さんの像（新潟といえは良寛さん。どこにあるのか探してみましょう）



体育館（体育の授業の時はここ）



工学部の椅子（工学部の入り口はとってもきれい。こんなおしゃれなイスもあります）



西門ロード（西門に続く道。去年整備されてきれいになったばかり）





つばき（新大内には四季折々の花が咲いています）



教育棟（キャンパスの中で一番高いのが教育人間科学部棟）



屋上からの眺め（晴れた日は佐渡が見えます）



保健管理センター（健康増進室がオープンしました。マッサージ機はとっても気持ち良かったです）



アルバイト掲示板（就職部の横にあるアルバイト掲示板。バイトを探している人はここへ行ってみましょう）



第2食堂（カフェテリア方式の食堂。1食よりも混まないで、ゆっくり食べたい人にオススメです）



教養棟



図書館前（図書館前の憩いスペース。ピクニック気分でランチしましょう）



休日の過ごし方



ミッティーさん

土日に必ずすることは、1週間分の洗濯物をする事です。たまった洗濯物を一気に洗ってしまいます。そうですね、土日はだいたい予定を入れています。まちづくり活動に興味があるので、最近まちづくりの講座やシンポジウムなどに参加していますよ。先日は、地元白根の合併を考えるシンポジウムに参加し、いろいろと考えさせられました。

* 1年生へのメッセージ *

私は1・2年生のころはバイトばかりしていて、今では

少し後悔しています。1年生のみなさん、バイトばかりではもったいないですよ。ぜひいろんな活動をしてみてください！



ダメ!ゼツタイさん

税理士を目指しているの、土日はほとんど勉強しています。図書館や専門学校などは集中できるのでよく通っています。リフレッシュもたまにはしていますよ。最近は西総合スポーツセンターのプールで泳ぐのが好きです。ウォータースライダーがおすすめです。

* 1年生へのメッセージ *

1・2年生のころは、ほとんどバイトをしていました。バイトを言い訳にして、逃げていましたね。でも、学年があがるにつれて、活動的になっていきました。カンボジアへぶらり旅に行ったり、友達と富士山に登ったり、失敗を恐れずにいろんなことにチャレンジするのっておもしろいです。

1年生のみんな！やりたいと思ったことはやってみて。学生のうちにしかできないことはたくさんあるよ。そして、いろんな意味で学生生活を楽しんでほしい！

(インタビュー：小見麻衣子)

みんなにインタビュー

- 足ツボマッサージに行っています。ストレスがたまりやすい性格なので、これなしでは生きていけません。(キウイ・教育人間科学部4年・女)
- 農家に援農に行っています。いろんな人との出会いがあります。農作業した後のご飯は最高ですよ！(がけつぷち・自然科学研究科・男)
- まちづくりや福祉、教育などの分野で活動をしています。自己実現のためですかね?!とにかく毎日が楽しいです。(こま・教育人間科学部4年・女)

特集I

ミッティーさんとダメ!ゼツタイさんのひとり暮らし生活



ペンネーム：ミッティー(女)

学年・学部：教育人間科学部3年

出身：新潟県 趣味：アコースティックギター

サークル等：地域教育実践研究事業「まなび屋」

1年間だけという約束で一人暮らしを体験中！

春からは実家の白根にもどる予定。

ペンネーム：ダメ!ゼツタイ(男)

学年・学部：経済学部4年

出身：埼玉県 趣味：手紙を書くこと・笑うこと

サークル等：バスケットサークル

資格取得のためダブルスクールをしているので、バイトをする暇がなく、仕送りと奨学金でやりくりしている。



節約について



ミッティーさん

一人暮らし、彼女の場合は少し変わっている。「一年間の約束で一人暮らしさせてもらってるんです。」彼女の実家は、大学から車で20分。通えない距離ではないけど、「一度やってみたかった」と2年生の間だけの“期間限定”一人暮らしを許してもらったのだそう。生活費はバイト＋仕送り（一年間で一定額）。今まで実家暮らしをしていただけに、さぞかし苦労しているかと思いきや、「普通に生活してますよ。」意外にも金銭面での切りつめは特にないそう。し

いて言えば「コンビニ弁当は買いません。食事はスーパーで買って来て自炊してます。ペットボトルとかもスーパーで買ったほうが安いじゃないですか。」でもたまに実家の味が恋しくなると車を飛ばす。「ぜいたくな一人暮らしですよねぇ。」



ダメ!ゼツタイさん

4年生は忙しい。大学だけでも大変なのに、彼は資格取得のために専門学校にも通っている。現在バイトは無し。仕送りと奨学金で生活している。「前は自炊してたんですけどねー、今は時間がな

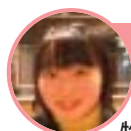
くて。」魚も自分でさばくほど料理には自信があるそうだが、最近は牛丼屋で済ましてしまうこともしばしば。どんなときでもご飯はしっかり食べる彼は、「基本は食!」と言い切る。「食事にお金をかける代わりに、最近は無駄遣いしてないかな。」例えば光熱費。図書館で勉強しているおかげで、自然と安くあがって一石二鳥!食費も無駄は抑えている。刺身が食べたくなったら深夜のスーパーの安売りで賢くゲット。節約にも遊び心を忘れない彼。曰く、「大事なのはバランスです。」

(インタビュー:村越啓子)

みんなにインタビュー

- たくさん厚着をして寒さに耐え、暖房費を節約しています。あと、実家が農家なので、米を送ってもらえてすごく助かってます。(がら・医学部2年・女)
- お財布の中の小銭は一定の量しか入れず、残りの小銭は貯金箱に入れてためています。(平尾・法学部3年・女)
- 毎週金・土と、夜から朝まで居酒屋でバイトをしています。このバイト代がけっこう入るので、特に節約しなくても生活できます。(ちゅーやん・医学部2年・女)
- 実家から米とレトルトカレーを送ってもらって、そればかり食べているので、食費はほとんどかかりません。また、暖房・冷房器具を一切使わず、着るもので調節して耐えます。風呂も、水をためるとお金がかかるのでシャワーを使うようにしています。(なっちゃんカレー・工学部3年・男)

学生の食に迫る



ミッティーさん

好きな食べ物はおすしと野菜です。よく食べる野菜はキャベツですね。大きくてどんな料理にも活用できますよ。栄養バランスを考えて野菜をなるべく食べるようにもしています。家ではよくクリームシチューやマーボー豆腐を作ります。コンビニのお弁当は揚げ物が多いとか、栄養が偏るので避けたほうがいいですよ。

■ある日の献立■

朝:前日の鍋の残りにうどんを入れたもの

昼:パン
夕:サラダ、コロッケ



ダメ!ゼツタイさん

最近忙しいくてなかなか作れないんだけど…。おいしいものを食べれば手取り早く幸せになれるから作る時は凝る。野菜炒めにはオイスターソース、カレーはひたすら煮込む。マジでおいしいよ!でも、一人で食べてって淋しいものだから、友達を呼んで一緒に食べるのがいいと思う。友達と一緒にのほうが楽しく食

べられるよ。

■ある日の献立■

朝:もち(レンジでチン。早い!しかも腹持ちがいい。)

昼:野菜炒め、ご飯、味噌汁

夕:牛丼(吉野家)

(インタビュー:米山裕美)



みんなにインタビュー

- 朝と夜と実家から送ってもらった米とレトルトカレーを食べ、昼は時間があったらおにぎりを持っていきます。夕飯時には三合炊きの炊飯器に無理やり三合半炊いてがっちり食べています。食にこだわりはなくて、食べることができればなんでもいいです。(なっちゃんカレー・工学部3年・男)
- 寝坊するので朝は食べません。昼は生協で買ったパンを教室で食べます。夜はバイトがあるときは外食ですが、後はできるだけ自炊します。(ねえさん・教育人間科学部2年・女)
- 朝は食べないことが多く、昼はカップラーメン。夜は飲みに行きご飯の代わりにする。最近は朝まで飲んで昼まで寝てるので昼も食べないことが多くなってきた…。(若・理学部3年・男)

特集Ⅱ

新潟って どんなところ？



一番夕日がきれいな街 ～新潟市全体の紹介～

皆さんは夕焼けの空にかかる虹を見たことがありますか？

新潟市は人口50万人を数える日本海側最大の都市です。昨年はワールドカップも開かれ、国際的にも大きな注目を集めました。

新潟市は日本海に面し、

海がすぐそばにある街です。特に夏になると日本海は穏やかになり、マリンブルーとスカイブルー、二つの青のコントラストが美しく映えています。ただし、フェーン現象によりかなり暑いんです。35度ぐらいになることも珍しくありません。そんなときに海に飛び込むと本当に気持ちいいです。

冬になると天気も悪くな

りますが、雪が降るかと言えばそうでもありません。新潟市は海沿いなので、むしろ風のほうが強いです。また冬は湿度が高いため、布団は外に干せません。布団乾燥機などがあったほうが便利です。

そんな新潟市の一番の自慢は、やはり夕日でしょう。空がオレンジに染まって太陽が真っ赤に輝くその様子は、言葉にすることができません。あるときなど夕焼けが上空の雲に反射して、空全体が真っ赤に染まったことがありました。そして先ほども書いたように、夕焼けのオレンジの空に虹がかかっていたときもありました。時間があれば、海に出て夕日を眺めてみてください。車を持つ人は、国道402号線（通称シーサイドライン）を走ってみるのもよいでしょう。

新潟市での生活

新潟で生活するに当たり、「できれば欲しい!」と思ってしまうのが車です。新潟市には新新バイパスなど車での移動が便利な道路が多く存在し、最近では新潟サティ（新潟市小新）アピタ（亀田町）などの大型ショッ

ピングセンターもできたので、車を使えばそれに越したことはありません。

しかし我々はまだ学生。車を持たない人が多いです。特に新入生の皆さんはほとんどが運転免許も取得していないのではないのでしょうか。しかし新潟は電車やバスの交通網も発達しています。皆さんが一番最初にお世話になるであろう越後線は20分に1本、新大西門から発車するバスも1時間に4本は出ています。それを使えば新潟市街地でのショッピングが可能となります。今回は新潟市街地に注目して、初めて一人暮らしをするあなたがぜひ覚えておくべき場所をお教えます。

万代・駅南エリア

新潟駅の周辺を見て、「なんだ、新潟って何もないじゃん」と思われたかもしれませんが、新潟市の繁華街は駅の周りではありません。駅から少し離れたところにある万代エリアと、そこから信濃川をはさんで反対側の古町エリアに分かれています。

万代は、バスの発着所「万代シティバスセンター」を中心としたエリアです。



万代にある「レインボータワー」



「古町」

バスセンターの周囲にはファッションビルや百貨店が点在し、スターバックスコーヒー、マクドナルドなどのファーストフードのお店が多くあります。ここでは大きな施設を取り上げます。



●ダイエー

誰もが知ってるスーパーです。主に服飾系の商品を扱っています。いろいろな服がリーズナブルに購入できます。6階には100円ショップがあります。新潟では風の強さで傘が折れることが多いので、こういうところでそろえたとよいのでは。

●新潟伊勢丹

これも有名ですね。伊勢丹ではどちらかというとフォーマルな服が多いので、スーツなどの購入にオススメです。バーバリーなどが入っているので、カチッとした服が好きな方にもオススメです。また「デパ地下」が発達していて、おいしいお惣菜も手に入ります。ち

なみに地下1階においしいジェラード屋さんがあります。

●ビルボードプレイス

「ビルボ」と呼ぶ人が多いです。とにかく館内のあちこちにある看板（ビルボード）がおしゃれな雰囲気を出しています。East Boy、無印良品などが入っています。けっこう男性向けの服も多いと思います。

●BP2 (T-JOY)

こちらもファッションビルですが、BP2には映画館「T-JOY」があり、人気映画の公開が重なるともなれば混雑が発生するほどです。最近できた映画館なので、ゆったりとくつろいで映画を見ることができるといいます。

●シルバーボウル、ミナミボウル

どちらもボウリング場です。繁華街の中にあるので、ちょっと時間があいたときにみんなで出かけることができます。

●新潟ALTA (紀伊国屋書店)

1階・地下1階はファッションビルになっていて、セシルマクビーなどが入っています。2階が紀伊国屋書店で、専門書なども充実しています。

先ほど駅は繁華街ではない、と書きましたが、駅の南側（通称；駅南）にはブラーカというファッションビルがあります。実は新大のサテライトキャンパスもここにあるんですよ。

古町エリア

大和、三越、ラフォーレ原宿（NEXT21）などが立地する新潟市一の繁華街。多くの学生は、ここへブランド物の衣料を探しにやってくる。例えば大和にはJAIRO（大人向け衣料？）三越にはtheory（お姉さん系？）ラフォーレにはジルステュアート、シマロン（nonno系？）などのブランド物の衣料を見つけることができる。WITHビルではBEAMSを見つけられる。また地下街ROSAではユニ

クロなどカジュアルなものから様々な流行ものの衣料を見ることができる。（雑誌JJのようなお姉さん系から雑誌nonno、WITHに出てくるような衣類であったりなど。）しかも、おのこの店にもよるが、全体的に安めで手に入る。古町通5番町、6番町では様々な個人的な小さな衣料SHOPも見られる。

西堀通5番町、6番町にある三越やNEXT21の近くにある古町通6番町のなんじゃ村という100円SHOPはかなり規模の大きい100円SHOPである。

やや新潟駅側へ、または万代側へ向かうと本町通6番町にイトーヨーカドーがある。総合的にまた、安く何か買いたいときにはここで十分でしょう。



「新潟駅」

サークルの 語り部に聞く

居場所があれば
学生生活も
楽しくなる!

「新大プレスそよかぜ」

新潟日報社のバックアップで1万部を発行

学生新聞……大抵どの大学にでもあるものです。大学によっては複数の新聞があるところもあります。入学を経て様々な部活、サークルから勧誘のピラをいただきました。しかし、その中に学生新聞のものはありませんでした。学友会誌も見てみました。名前だけは載っていました。「そよかぜ」それが新潟大学公認の学生新聞の名でした。

実を言うと、それほど学生新聞にこだわっていたわけではありませんでした。しかし、なんとなく、本当になんとかですが大学公認でありながら学友会に所属していないサークル「そよかぜ」のことが気になっていました。5月、いいえ、もう6月に入った頃だった

でしょうか。アパートのポストに一枚のピラがありました。「そよかぜ説明会」の知らせでした。こうして私は「そよかぜ」の一員となったのです。

「新大プレスそよかぜ」は新潟日報社のバックアップをいただいて1万部を発行しています。それは創立から現在まで変わりません。また新潟日報販売店NIC新大前に編集室を置いています。これが学友会に所属していない理由でした。

廃刊の危機!?

メンバーが足りない!!

2003年の現在「そよかぜ」は7年目になります。私が加入した2001年は創立5周年の節目にあたる年でした。しかし、その記念すべき5年目に、メンバー

の不足から廃刊の危機を迎えていたのです。事実2001年にそれまでの月刊から隔月刊に変わっていました。しかも2月号の発行から3ヶ月間発行がありませんでした。しかし、何とかメンバーも増えてその危機を乗り越えることができました。そして2002年には紙面を拡張し当初の形態であった4面編成へと戻すことができました。

OB・OGも超個性的

「そよかぜ」では様々な人と会うことができました。サークルのメンバーはもちろん、OB・OGの方々、詳しくは書きませんが、(いい意味で)かなり強烈な個性をもったOBもいました。そしてNIC新大前のスタッフの方々。取材でお会いした様々な部活、サー

クル、大学関係の皆さん。新大祭でお世話になったFM新潟のスタッフさん。たくさんの人と会うことができました。その中で人と関わるのが苦手だった私自身も少し変わったような気がします。「そよかぜ」は本当に私にとってとても居心地のいい「居場所」です。

1年生へのメッセージ

「とにかく、自分にとっての居場所を見つけることだと思います。サークルでも部活でも何でも良いと思います。一匹狼が好きだって人はそれでも良いと思います。自分が納得できるのなら。大学ではたくさんの人と出会う機会があります。その出会いのチャンスをどうするかはあなた次第です。」



左: 椿 智彦さん(経済学部3年)
右: 岡本拓也さん(新大プレス編集長/法学部3年)

「たくさんの人と会うことができました。その中で人と関わるのが苦手だった私自身も少し変わったような気がします。」

「新大情報便 そよかぜ」

新潟大学生で作る大学・地域の情報紙



<http://www.on.rim.or.jp/nunp/>
パソコンのモニタ上で、創刊号から最新号までの「そよかぜ」全バックナンバーを電子版（PDF形式）で閲覧できます。



「そよかぜ」配布エリア



●「新大情報便 そよかぜ」って何？

「新大情報便 そよかぜ」は、新潟大学や地域の情報を、学生や大学周辺の一般の方々に提供することを最大の目的に掲げ、新潟大学のサークル「新大プレスそよかぜ」が編集・発行している情報紙（新聞）であります。

記事の内容は、学生を取り巻く大学周辺の地域、または大学自体に密着した「地域密着型」であり、社会時事問題は扱わず、ソフトな話題を扱います。

●「新大情報便 そよかぜ」の概要

創 刊）1996年4月（サークル設立は1996年3月）

発行部数）10,000部（創刊より現在まで同じ）

発 行 日 ）1996年4月創刊～2001年度：毎月第3週（月刊）

2002年度：奇数月最終週（隔月）

紙 面）タブロイド版 モノクロ4ページ

配布形態）無料配布

●「そよかぜ」入手方法、閲覧方法

- ・新川より西、越後線より北、五十嵐1の町より東のエリアにお住まいで、「新潟日報」「毎日新聞」「スポーツニッポン」「日本経済新聞」を購読の方は、発行日の朝刊に、折り込みの形態で「そよかぜ」が入っておりますので、ぜひご覧下さい。
- ・新潟大学構内にも置いてありますのでご自由にお持ち下さい。置いてある場所は、「生協レジ」「人文法経済棟の学務」です。
- ・実際の紙面をご覧になりたい方は、「附属図書館 新聞閲覧室」にバックナンバーを置いてありますのでご覧下さい。

●取材・原稿執筆・企画

記者（ライター）の主な活動です。

全体会議において決まった担当のイベントなどに赴き、メモ取りや写真撮影、インタビューなどを行う取材活動を行います。

そして取材をもとに原稿を執筆して、編集に上げます。

他にも新連載や特集記事などの企画を立案して全体会議に持ち込んだりもします。

●編集

編集者（エディター）の主な活動です。

発行1～2週間前の夕方に編集室に集まり、記者が用意した記事原稿や写真をパソコンに取り込んでレイアウトソフト等を駆使して紙面のカタチにしていきます。

聴講のとり方

何といっても、
「これを聴講したいという」
意志決定をしないといね！

聴講のとり方「十カ条」

- ① 先生に相談する
- ② 結局は、教室に行くしかない
- ③ 新歓などの情報のあるところへ参加
- ④ 自分が何をとりたいか（意志決定）
- ⑤ 聴講をきっかけに自分を中心とした大学内の情報を集める
- ⑥ 自分の興味、関心を磨き、仲間、先生、教務との関係をつくっていく
- ⑦ 仲間をつくる
- ⑧ 困ったら、右記へ走れ。各学部学務係 / 教養教育第一、第二係
- ⑨ 学務情報システム徹底活用
- ⑩ パソコンがダメなら手書き用のシートがある（OCR用シート）
でも更新作業を考えるとパソコンは必修

履修手続き、
インターネットを利用して、
成績確認ができる

どこでできるの？

学内

- 総合情報処理センター
- 附属図書館
（旭町分館を含む）
- 大学教育開発研究センター
（教養校舎）
- 各部局
（研究室を含む）

学外

- 自宅、アパート
- その他

注目！の履修申請



許可申請期間

第一期：4月4日～4月17日
第二期：9月16日～10月8日



許可確認期間

第一期：4月18日～5月1日
第二期：10月9日～10月22日

1 授業担当教員に当該学期の聴講科目の許可申請を行う。

まずは、何といっても「これを聴講したい」という意志決定をしていないと何にもならない。このシステムを使ってシラバスの閲覧もできるが、だいたいシラバスは電話帳のような厚さがあるものだった。ただ閲覧していても何もならない。情報収集が必要だ。自分の興味に照らし合わせてシラバスをざっと閲覧しよう。これにはもしかしたら、厚いシラバスの本の方がいいかもしれない。そして先輩、友人からの情報だ。サークルなどの新歓行事は、その情報集めにうってつけ。

2 4月18日から5月1日の間に許可確認と、変更を行う。

許可確認は、申請してもすぐにはわからない。第一学期の許可確認ができるのは、4月18日から。ここからが大変だ。申請は誰でもできる。人気の講義は、落ちる可能性がある。一週間のコマ数は少ない。ここで第二、第三の取りたい講義を決めていないとどうなるだろうか。

許可確認が終わったら、変更を行う。変更の申請は、Webを使用せず、聴講票又は聴講取消票（マークカード）を直接授業担当教員に提出する。

新たに聴講申請したい科目の聴講定員に空きがあるかはWeb上で確認できる。そして気をつけなくてはならないのは、満席になった講義にも他の学生が取り消しを行って空きができることもある。ここはチェックをマメにしておきたい。

3 やはり教室で、情報収集。そして人に相談しよう。

どうだろう、インターネットを利用した履修申請をただ見てみると、ここで完結してしまいそうな気がしてしまうが、実はそうでもない。やはり聴講したい講義には、一回目から出なければならぬし、聴講許可などの基準は先生に任されている。この講義を受けたいと思ったら、教室での情報収集は欠かせないのだ。また、先生への面会予約も学務情報システムの中にあるが、これも先生の設定によってできたりできなかったりするようなので、注意。そして、困ったら、各学部学務係、教養教育第一、第二係へ走ろう。

私の履修の体験談

何ができるの？

- 履修申請・確認
- 成績確認
(この機能の利用は学内端末に限る)
- シラバスの閲覧
- 学籍確認
(この機能の利用は学内端末に限る)
- 授業アンケートの回答
- 教員への面会予約
(この機能の利用は学内端末に限る)
- 電子メールの送受信
- 掲示情報の閲覧
学生呼出、休・補講、各種掲示物
(一部の情報は携帯電話Webからの利用も可)
- キャンパス生活情報の閲覧

医学部3年 小林 正樹さん

1年生のみなさんご入学おめでとうございます。これから1年生のみなさんは教養科目を学ぶことになります。そこで1つ教養についてのアドバイスをしたいと思います。それは教養科目について先輩から多くの情報を得ることが大事ということです。授業を取ってから「あ、失敗したな」と思わないように、先輩から、この授業は聞いてためになるだとか、この授業はきついだとか、この授業は楽だとか、そういった情報を聞いたほうがいいと思います。

これから大学でより発展した内容の勉強をすると思うので、大変なことがあるかと思いますが、がんばって下さい。



法学部4年 村越 啓子さん

大学生活はとても短いです。4年生は就職活動でかなりの時間が取られるので、大学を3年のスパンで考えて、教養は1年のうちに全部取ってしまうという心構えしていると、後で焦らなくていいと思います。また、教養は色々な学部の人と出会うチャンスがいっぱい！ここでしっかり人脈作りもおきましょう。色々な語学が取れるのも教養の面白いところです。私は教養のドイツ語がきっかけでドイツに興味を持ち、専門でもドイツに関する授業を取っています。教養は自分の興味の幅を広げるよいチャンス。食わず嫌いをせず、色々なジャンルの授業を取ってみて下さい。



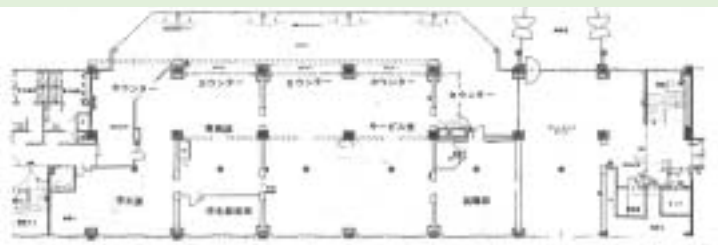
保健管理センターについて

保健管理センターは、学生と教職員の、健康診断、健康相談、健康教育、健康測定などを行なっています。健康診断は、受検した方がよいのではなく、学校保健法で受検が義務付けられています。入学して一人暮らしを始めると、身体面や精神面の問題が生じることがありますので、センターの専門医が健康相談を行なっています。また、健康と医学に関する最低限度の正しい知識を身につけることも必要で、全学共通科目の“健康と医学”などの授業を聴講して下さい。さらに、日頃の健康管理のためには健康測定が重要で、センターには健康増進室が設置されています。(写真参照) 血圧、体重、体脂肪などが測定できて、リラクゼーション機器も自由に使用することができます。検診や相談日程などはセンターホームページ <http://www2.cc.niigata-u.ac.jp/Hoken/HAC-niigata.html> に詳しく記載してありますから、早々にアクセスして下さい。



学生部学生課、サービス室、就職部の事務室移転について

現在、改築中の「総合教育研究棟」A棟1階に移転します。移転作業は、4月12日(土)から13日(日)に行い、4月14日(月)から業務を開始します。「総合教育研究棟」には、すでに、学生部教務課及び留学生課が移転を完了していますので、学生部の各課が全て同じ建物に入居することになり、学生諸君の学生部関係の様々な要求に対応できることになります。



学 生 課	学生団体(課外活動関係)、大学会館及び課外活動施設、物品貸出、学生の事故に関すること
教 務 課	全学共通科目の履修・試験・成績等、大学教育開発研究センターに関すること
サ ー ビ ス 室	奨学金、授業料免除、学寮、学生相談、保健管理、福利厚生施設、保健管理センターに関すること
就 職 部	就職情報、就職ガイダンス情報、就職相談、アルバイトに関すること
留学生課(A棟2階)	外国人留学生及び外国人留学生の奨学金、国際交流会館、海外留学、留学生センターに関すること

新大広報 BackNumber

▼144号〈特集：大学生生活入り口ガイド〉

▼145号〈特集：新潟大学とは何だい！〉

▼146号〈特集：新潟大学を探索する〉

▼147号〈特集：卒業、退官〉

バックナンバーが欲しい方は、事務局の学生部学生課まで受け取りに来て下さい。新大広報のバックナンバーは、<http://ksws1.ge.niigata-u.ac.jp/kouhou/>でも見ることができます。大学の魅力を先輩たちが語っています。ぜひ、どうぞ。

学生編集委員 編集後記

インタビューしてみると、意外にも女性より男性のほうが節約に気をつかっているようでした。「節約しないと生活していけない」とのこと。節約「する」というよりは「やらざるをえない」状況みたいです。

●吉田理紗（教育人間科学部卒業）

新しい挑戦は少し勇気がいりますが、その分だけ新しい気づきや出会いがあるものですね！卒業を真近に控えた私にとって、大学生活の締めくくりとして編集に携わったことを大変嬉しく思っています。

●真輪香織（教育人間科学部卒業）

写真をとって、インタビューして、文を書いた。モノを作って本当に楽しいと思いました。改めて歩いてみると、もう4年生になるのに構内に知らなかった場所もあったりして…これからもいっぱい発見していきたいと思います。

●米山裕美（教育人間科学部4年）

いろんな人の支えによって、私たちは楽しく大学生活を過ごしているのだと気づきました。みなさん、感謝の気持ちを忘れずに…

●小見麻衣子（教育人間科学部4年）

今回編集をしながら、自分が新大に入学したばかりの頃を思い出しました。今ではその頃からは想像もつかない日々を送っています。自由な大学生活を充実したものに出るかどうかは自分次第です。新入生のみならず、頑張ってくださいね。

●柏村奈緒子（法学部4年）

新潟に住むようになってまだ1年さ経っていないけど、新潟の町並みを研究することにより新潟の良さをいっぱい知ることができただけでなく、新潟県民に一步近付けたような気分になりました。

●大庭早苗（法学部4年）

あまりいいことはできませんでしたが、色々勉強になりました。ありがとうございます。多くの新入生の方が見てくれると嬉しいです。

●岡本拓也（法学部3年）

今回は地図の部分をお手伝いさせて頂いたのですが、実際に歩いて見ると今まで気付かなかった街の風景を見る事が出来ました。この地図を片手に周辺地域を散策してみたいかがでしょうか？

●椿智彦（経済学部3年）

このたび新大広報初参加でした。インタビューって難しい。でも楽しい！よい聞き手となるべく、日々精進してゆきたいです。つたないインタビューに協力してくれた方々、どうもありがとうございました。

●村越啓子（法学部4年）



学生編集委員 募集！！

自分で投稿した記事や写真がどのようにしてできるか。新大広報の編集会議に参加して、新大広報の制作に参加しませんか。

■問い合わせ先：学生課（262-7330）
または各学部の広報委員まで。

編集後記



入学おめでとうございます。148号は新入生への先輩の学生さんからのメッセージが中心となっており、「ひとり暮らしをデザインする」がテーマです。クラブやサークルで友達をつくり、いろいろな情報をたくさん集めて楽しい学生生活をスタートさせて下さい。新大広報の編集もおもしろいですよ。ご参加お待ちしております。

（編集委員長 山内春夫）



大学を特徴づけるものは色々あって、(無駄に)敷地が広いとか、生協食堂の味がいいとか、社会に適應していない自然児のような教員がいるとか、蔵書数(紛失図書数)が日本海側で最大であるとか(以上、とく新潟大学について言っているわけではない、悪しからず)。だが、もう一つ忘れてはならない大学の誇るべき要素がある。それはボランティアで大学広報の編集を手伝ってくれる有能な学生に恵まれている点だ。今回はほとんど役に立たなかった私のような教員にさしたる期待を抱かずに取材や作文に時間を割いてくれた。彼らの貢献に心から感謝したい。どこかで私を見かけたら、お礼に学会推奨の最高品質の珈琲を馳走するから、声をかけて欲しい。

（編集委員 井山弘幸）



学生の皆さんの精力的な取材や編集のおかげで、大変素晴らしいキャンパスフォーラムができあがりました。新入生の皆さんにとって新大キャンパスのいろいろな場所や様々な活動に積極的に参加していただくきっかけになればと願っています。

（編集委員 濱田弘潤）



今号の編集は、実質的には定期試験終了後の春季休業の期間に行われ、マップの更新や写真撮影など御協力頂いた学生諸君には大変な時間を割いて頂きました。それに比べて、編集に携わる(私を含めた)教員の姿勢は…？反省!!

（編集委員 鈴木敏夫）

広報委員会第1部会

● 部会長	仙石 正和（学長特別補佐）	Tel 262-6751	sengoku@ie.
● 編集委員長	山内 春夫（医学部）	Tel 227-2141	daba@med.
● 委員	井山 弘幸（文学部）	Tel 262-6573	hrykiym@human.ge.
	石坂 妙子（教育人間科学部）	Tel 262-7116	ishizaka@ed.
	谷 喬夫（法学部）	Tel 262-6493	tani@jura.
	濱田 弘潤（経済学部）	Tel 262-6538	khamada@econ.
	石田 昭男（理学部）	Tel 262-6145	ishida@env.sc.
	川瀬 知之（歯学部）	Tel 227-2927	kawase@dent.
	鈴木 敏夫（工学部）	Tel 262-6780	suzuki@eng.
	青柳 斉（農学部）	Tel 262-6620	qingliu@agr.
	藤野 邦夫（医療技術短期大学部）	Tel 227-2362	fujino@clg.
● 事務局（学生部）	Tel 262-7330 Fax 262-7515 gakusei@adm. (E-mailのアドレスは、niigata-u.ac.jpの表記を省略しています。)		
● 新潟大学ホームページ	http://www.niigata-u.ac.jp/		
● 新潟大学学生部ホームページ	http://ksws1.ge.niigata-u.ac.jp		

この広報は再生紙を使用しています。